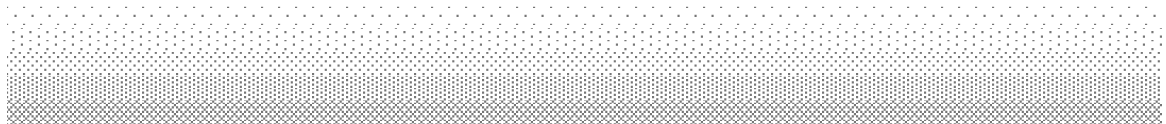


FCL Components SERVIS KVM Solution  
コンソールスプリッター (USB BOXタイプ)  
FS-2201SP



オペレーティングマニュアル兼保証書

03版

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講じるよう要求されることがあります。

## ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、（1）原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御などの、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途ならびに（2）海底中継器、宇宙衛星など、極めて高度な信頼性が要求される用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性ならびに信頼性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する、お客様または第三者からの如何なる請求または損害賠償に対しても、FCL コンポーネント株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

その他の製品名等の固有名詞は、各社の登録商標または商標です。

Copyright 2024 FCL COMPONENTS LIMITED

## 目 次

1. はじめに .....	2
2. 表記規則 .....	2
3. 添付品の確認 .....	3
4. 重要なお知らせ.....	3
5. 安全性 .....	3
6. 特長.....	7
7. 各部の名称と働き.....	7
7-1. フロントパネル.....	7
7-2. リアパネル.....	9
7-3. LED 表示一覧.....	10
8. ケーブルの接続と取り外し .....	11
8-1. ケーブルの接続.....	11
8-2. AC アダプタのコード固定方法.....	13
8-3. ケーブルの取り外し .....	13
9. 各種設定方法、操作方法 .....	14
9-1. コンソール切替 .....	14
9-2. HOTKEY スイッチ .....	16
9-3. タッチパネル操作の変更.....	16
9-4. EDID 読込ポートの変更.....	17
9-5. プラグアンドプレイデータ(EDID)の読込 .....	17
9-6. RS-232C 制御方式の変更.....	17
10. 電源供給 .....	18
11. サポート解像度.....	19
12. 仕様 .....	20
13. トラブルシューティング .....	21

## 1. はじめに

このたびは、コンソールスプリッター USB BOX タイプ（以降、スプリッターまたは本装置と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本装置によって、1つのサーバを2組のコンソール（キーボード、マウス、モニタ、タッチパネル）で切り替えて操作することが可能になります。

本書は、本装置の基本的なことがらについて説明しています。ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

また、本書は本装置の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本製品として提供される本書、装置本体は、お客様の責任でご使用ください。

本製品の使用によって発生する損失やデータの損失については、FCLコンポーネント株式会社は一切責任を負いかねます。また、本製品の障害の保証範囲はどのような場合でも、本製品の代金としてお支払いいただいた金額を超えることはありません。予めご了承ください。

## 2. 表記規則

このオペレーティングマニュアルで使用している記号と文字の意味は次のとおりです。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性があること、および物的損害（本装置またはPCサーバの損害など）が発生する可能性があることを示しています。

### Point

この記号のあとの文書は補足説明、注釈、ヒントです。

カギ括弧（「」）	参照する章のタイトルや用語の強調をしています
( )で囲まれた数字	順序に従って行う必要がある操作を示します
[ ]	本製品のフロントパネル又はリアパネルにある LED, スイッチ, コネクタ等を示します

### 3. 添付品の確認

添付品が揃っていることを確認し、(✓点)を付けてください。

- |                          |                           |     |
|--------------------------|---------------------------|-----|
| <input type="checkbox"/> | コンソールスプリッター (USB BOX タイプ) | × 1 |
| <input type="checkbox"/> | オペレーティングマニュアル (本書)        | × 1 |
| <input type="checkbox"/> | ACアダプタ                    | × 1 |
| <input type="checkbox"/> | ACコード                     | × 1 |
| <input type="checkbox"/> | 抜け防止バンド                   | × 1 |

万一、不備な点がございましたら、おそれいりますが、担当営業員までお申し付けください。

### 4. 重要なお知らせ




「5.安全性」には、本装置で作業する際に注意しなければならない、安全性に関する情報を記載しています。よくお読みのうえ、正しくご使用ください。

### 5. 安全性




## 安全に関するご注意

ご使用になる前に、この「安全に関するご注意」のページをよくお読みの上、正しくご使用下さい。ここには、お使いになる人や他の人への身体および財産への損害を未然に防止するための注意事項を記載しています。



警告レベルを表すシンボルマーク








 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負うことがあります、その切迫の度合いが高いことを示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

危険や危害の内容を表すシンボルマーク





記号	危害・損害レベル	内容説明
	禁止	してはいけない行為 (禁止行為) であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	厳守	必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	注意・警告	警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。

#### 使用中の取り扱いについて



 警告	
	感電、火災 開口部から本製品内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

	<b>水ぬれ</b> 本製品に水をかけたり、濡らしたりしないでください。感電・火災の原因となります。
	<b>水場での使用</b> 風呂場、シャワー室などの水場で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
	<b>悪環境での使用</b> 本製品の上や近くに、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または、小さな金属物を置かないでください。装置内に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
	<b>電源プラグ抜去</b> 万一、本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災の原因となります。
	<b>電源プラグ抜去</b> 万一、装置内部に水などの異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売窓口までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	<b>電源プラグ抜去</b> 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売窓口までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	<b>航空機内での使用</b> 航空機内では本製品を使用しないでください。航空機の計器誤動作の原因となります。

## 使用中の取り扱いについて

<b>⚠ 注意</b>	
	<b>火災</b> 使用中の本体や AC アダプタなどは、布などでおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因になることがあります。
	<b>火災</b> 本製品の開口部（通風孔など）をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
	<b>衝撃、振動</b> 本製品に過度の衝撃や振動を与えないでください。感電・火災または、故障の原因になることがあります。
	<b>国内仕様</b> 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し日本国外への技術サポート、およびアフターサービス等を行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

## 設置・据付について

<b>⚠ 警告</b>	
	<b>感電</b> アクセサリの取り付けおよび取り外しを行う場合は、必ず装置本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。感電の原因となります。
	<b>感電、火災</b> 本製品を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線ははずしたことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

### 悪環境への設置



水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。感電・火災・故障などの原因になることがあります。

### 不安定な場所



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

### 振動、衝撃



振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

### 専用箱での運搬



本製品を運搬する際は、衝撃や振動を避けるため、購入時の箱か同等の箱を使用してください。ただし、変形および破損等がある箱は、使用しないでください。本製品が故障する原因となる場合があります。

### 結露



本製品を寒冷な環境から設置場所に移動すると、結露を生じることがあります。装置が完全に乾燥し、設置場所とほぼ同じ温度になってから使用してください。すぐに使用すると、本製品が故障する原因となる場合があります。

### ケーブル接続



本製品にケーブルを接続する場合は、接続部にストレスがかからないようにしてください。また接続部に振動をあたえないでください。本製品及び、接続先の製品が故障する原因となります。

## ACアダプタ・電源・電源コードについて

## ⚠ 警告

### ぬれ手



ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

### 火災



電源プラグとコンセントの接続部には、ホコリやゴミをためないでください。その状態で長い間使用して湿気をおおくと、接続部が熱をもって発火にいたる「トラッキング」を起こし、火災の原因となります。

### 火災



電源コードを巻いたり、束ねたりしないでください。その状態で使用すると電源コードが熱をもって発火し、火災の原因となります。

### 感電・火災



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりして、電源コードを傷めないでください。感電・火災の原因となります。

### 感電・火災



電源コードのコードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるい状態では使用しないでください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

### アース接続



電源を接続する前に必ずアース接続をしてください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

### アース接続



湿気の多い場所で使用する場合はアース接続をしてください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

### 感電・火災



指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。感電・火災の原因となります。

### 感電・火災



添付の電源コード以外は使用しないでください。感電・火災の原因となります。

## ACアダプタ・電源・電源コードについて

### ⚠ 警告



電源プラグを電流容量 15A 以上の専用コンセントに直接接続してください。延長コードは過熱・発火の危険があるので使わないでください。



指定の電源電圧以外では、絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となります。

分解・改造



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本製品の中古品をオーバーホールなどによって再生して使用しないでください。使用者や周囲の方の身体や財産に予期しない損害が生じるおそれがあります。

### ⚠ 注意

感電・火災



電源コードのプラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源コードのプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、コードの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。



電源コードのコンセント差し込みプラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。プラグとコンセントの接触不良により、火災・故障の原因となることがあります。



長時間装置を使用しないときには、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災・故障の原因となることがあります。

感電・火災



電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

## 保守について

### ⚠ 警告

お客様自身の修理



本製品の修理はお客様自身で行わないでください。火災・感電の原因となります。弊社にご連絡のうえ、弊社の担当保守員によるメンテナンスを受けてください。

分解・改造



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本製品の中古品をオーバーホールなどによって再生して使用しないでください。使用者や周囲の方の身体や財産に予期しない損害が生じるおそれがあります。

### ⚠ 注意

装置内の取り扱い



静電気に対し誤動作や故障を起こす場合があります。保守担当者以外は内部に触れないでください。



廃棄

本製品は金属、プラスチック部品を使用しています。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

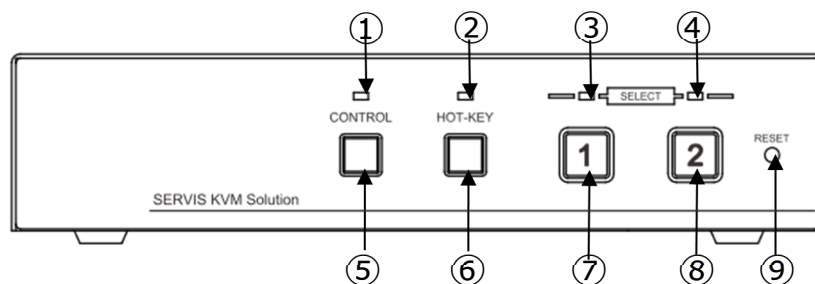


## 6. 特長

- 1 台の PC サーバを 2 組のコンソールで切り替えて使用することが可能です。
- PC サーバ側は USB、PS/2 のどちらでも接続できます。
- タッチパネルモニタを接続することでタッチパネルからの切り替えができます。
- コンソール 1,2 のどちらからでも EDID を読み込むことができます。

## 7. 各部の名称と働き

### 7-1. フロントパネル



- ① [CONTROL] LED  
EDID 読込ポートが、コンソール 1 の時、緑色に点灯します。  
EDID 読込ポートが、コンソール 2 の時、消灯します。  
PC サーバからの入力がある状態で、AC アダプタが無い時、赤色に点灯します。  
(EDID 読込ポートがコンソール 1 の時は緑色が消灯し、赤色が点灯します。)
- ② [HOT-KEY] LED  
ホットキーモード有効時に緑色に点灯します。
- ③ [SELECT1] LED  
コンソール 1 選択時に緑色に点灯します。
- ④ [SELECT2] LED  
コンソール 2 選択時に緑色に点灯します。
- ⑤ [CONTROL]スイッチ  
本スイッチは他のスイッチと組み合わせて使用することで各種設定モードに入ります。  
・ [CONTROL]、[CONSOLE1]、[CONSOLE2]を同時に押すことで、EDID 読込ポート設定及び、RS-232C 制御方式設定ができます。  
(詳細は、9-5、9-6 参照)  
・ [CONTROL]、[CONSOLE2]、[RESET]を同時押しで、ダウンロードモード。
- ⑥ [HOT-KEY]スイッチ  
本スイッチを押すことで、ホットキー操作の有効/無効を切替えることができます。  
有効の場合は、[HOT-KEY]LED が点灯します。  
初期状態では、ホットキーが有効です。

⑦ [CONSOLE1]スイッチ

本スイッチを押すことで、コンソール 1 を選択します。  
初期状態では、コンソール 1 が選択されます。

⑧ [CONSOLE2]スイッチ

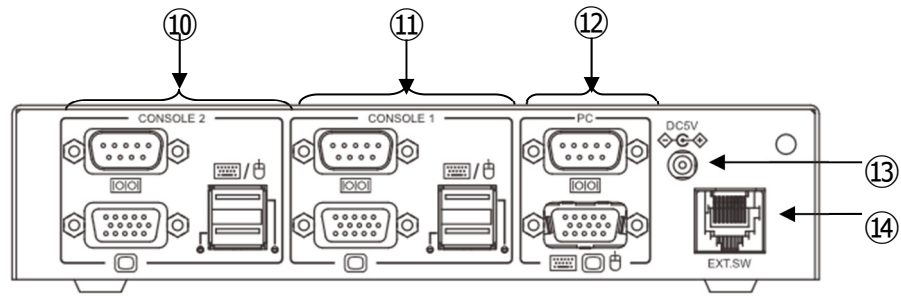
本スイッチを押すことで、コンソール 2 を選択します。

⑨ [RESET]スイッチ

通常は使用しません。

万が一、コンソールの切替ができない場合や、タッチパネルの操作が出来なくなった場合に、本スイッチを押すことで PC サーバに支障をきたすことなく復旧できます。

## 7-2. リアパネル



- ⑩ [CONSOLE2]ポート  
コンソール 2 で操作するコンソール(USB マウス、USB キーボード、モニタ、タッチパネル)を接続します。
- ⑪ [CONSOLE1]ポート  
コンソール 1 で操作するコンソール(USB マウス、USB キーボード、モニタ、タッチパネル)を接続します。
- ⑫ [PC]ポート  
上側のコネクタと PC サーバを RS-232C ケーブルで接続します。  
下側のコネクタと PC サーバをオプションのサーバ/PC 接続専用ケーブルで接続します。
- ⑬ DC 電源ジャック  
添付の AC アダプタを接続します。
- ⑭ 外部切替コネクタ  
外部切替スイッチを接続することで、外部からの切替が可能となります。  
前面にあるスイッチ押下と同じ操作が可能です。  
但し、EDID 読み込みポートと RS232C 制御の選択機能とその両機能の LED 表示は外部切替できません。

### 7-3. LED 表示一覧

#### ① フロント パネル LED

LED	状態	LED 表示
CONTROL	PC サーバの電源が入っているが、AC アダプタからの電源供給が無い	赤色 点灯
	EDID 読込ポートがコンソール 1	緑色 点灯
	EDID 読込ポートがコンソール 2	緑色 消灯
	EDID 読込ポート、RS-232C 制御方式設定モード時	緑色 点滅
HOT-KEY	ホットキー有効	緑色 点灯
	ホットキー無効	緑色 消灯
	タッチパネル操作、電源投入時のホットキー機能設定モード時	緑色 点滅
	EDID 読込ポート、RS-232C 制御方式設定モード時	
	RTS,DTR 常時オン	緑色 点灯
	RTS,DTR スルー	緑色 消灯
SELECT1	コンソール 1 選択時	緑色 点灯
	EDID 読込ポート、RS-232C 制御方式設定モード時	
	EDID 読込ポート：CONSOLE1	緑色 点灯
	EDID 読込ポート：CONSOLE2	緑色 消灯
	タッチパネル操作、電源投入時のホットキー機能設定モード時	
	電源投入時のホットキー機能：有効	緑色 点灯
	電源投入時のホットキー機能：無効	緑色 消灯
SELECT2	コンソール 2 選択時	緑色 点灯
	EDID 読込ポート、RS-232C 制御方式設定モード時	
	EDID 読込ポート：CONSOLE1	緑色 消灯
	EDID 読込ポート：CONSOLE2	緑色 点灯
	タッチパネル操作、電源投入時のホットキー機能設定モード時	
	電源投入時のホットキー機能：有効	緑色 消灯
	電源投入時のホットキー機能：無効	緑色 点灯

#### ② USB ポート監視機能 (USB port LED)

本装置は USB コンソールポート部の状況を LED で表示します。

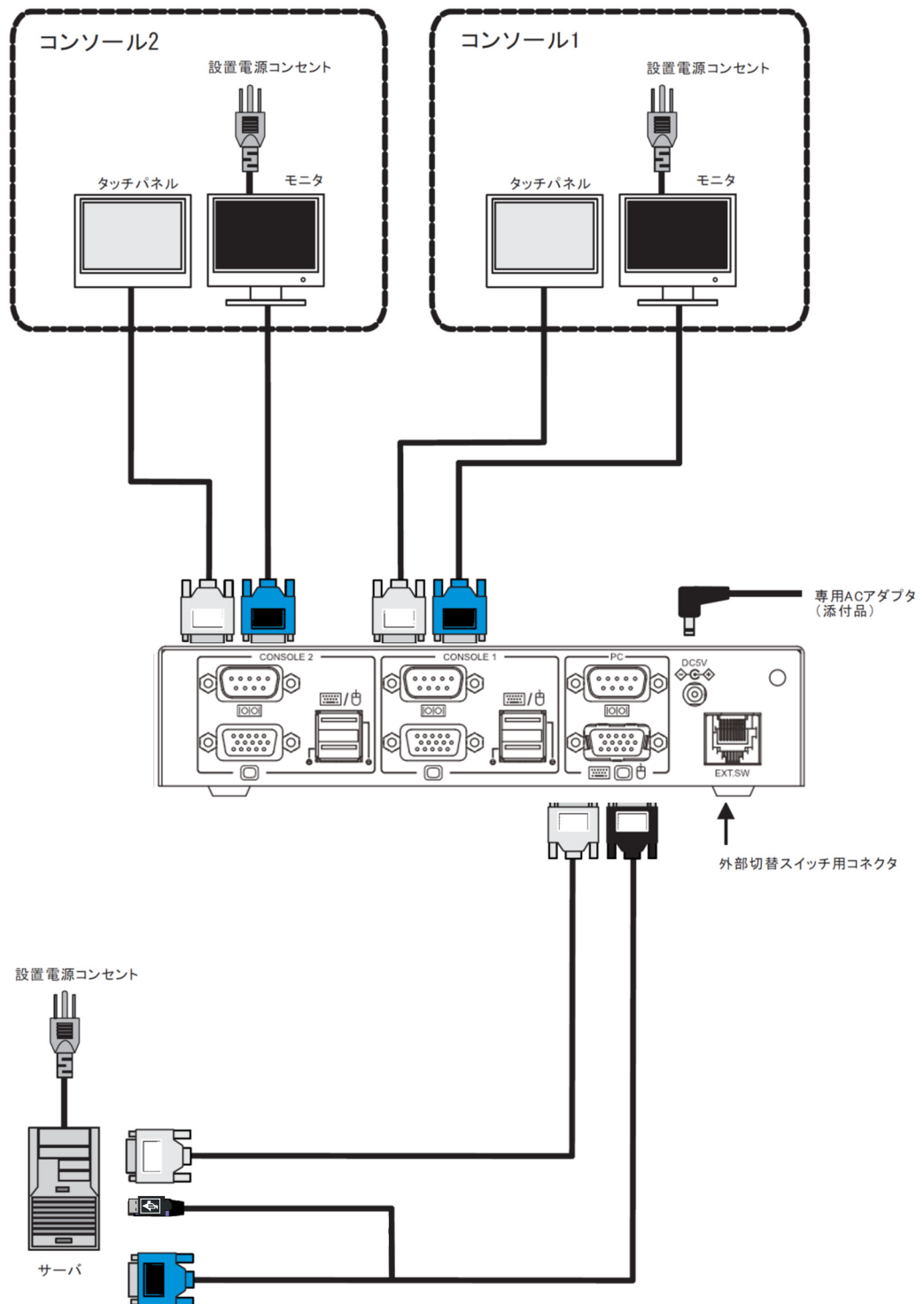
状態	LED 表示
該当 USB ポートは使用可能、又は使用中	緑色 点灯
該当 USB デバイスエラー <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過電流</li> <li>・ USB デバイスサポート外</li> <li>・ USB デバイスの接続数が多すぎる</li> </ul>	消灯
該当 USB ポートは USB デバイス認識中	緑色 点滅

## 8. ケーブルの接続と取り外し

### 8-1. ケーブルの接続

- (1) PC サーバの電源ケーブルを電源コンセントに接続します。ただし、PC サーバ電源は OFF のままにしておきます。
- (2) PC サーバの USB コネクタ又は PS/2 コネクタとモニタコネクタに、別手配のサーバ/PC 接続専用ケーブルを接続します。
- (3) サーバ/PC 接続専用ケーブルの反対側のコネクタを本装置の PC ポート（下側コネクタ）に接続します。
- (4) [CONSOLE1]ポートにキーボード、マウス、モニタを接続します。
- (5) [CONSOLE2]ポートにキーボード、マウス、モニタを接続します。
- (6) タッチパネルを使用する場合は、PC サーバの RS-232C コネクタと本装置の PC ポート（上側コネクタ）に RS-232C クロスケーブル（インターリンク用）にて接続し、タッチパネルを[CONSOLE1]、[CONSOLE2]の RS-232C コネクタに接続します。
- (7) 本装置に AC アダプタを接続します。
- (8) モニタの電源を入れます。
- (9) PC サーバの電源を入れます。

注：RS-232C クロスケーブル（インターリンク用）はお客様にて別途手配してください。



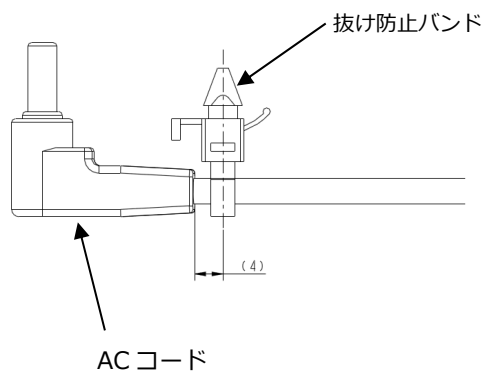
注.ケーブルを曲げて使用する際は、曲げ  $R \geq 60\text{mm}$  で使用してください。  
 曲げ  $R$  が小さすぎるとケーブルの割れ、破断の原因となります。

## 8-2. ACアダプタのコード固定方法



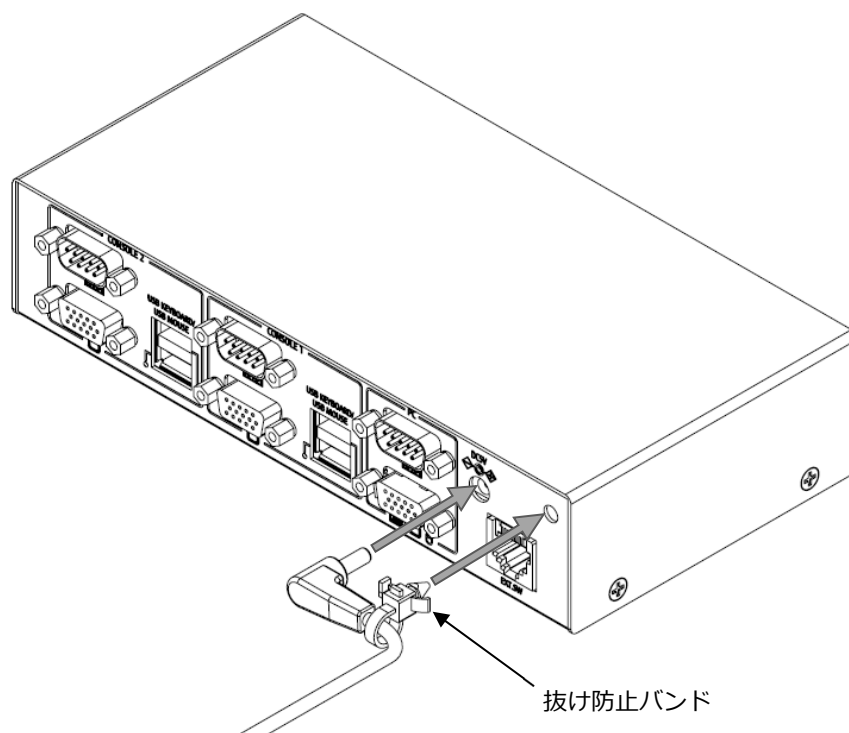
作業をするときは、ACアダプタのACコードをコンセントから抜いてください。

- (1) 抜け防止バンドの取り付け  
添付品の抜け防止バンドをACコードに取り付けます。



抜け防止バンドをACコードにクランプ後、バンドの余長分をカットして使用します。

- (2) ACコード接続  
下図の通り、ACコードを製品本体に接続し、製品本体の丸穴に抜け防止バンドを差し込みます。



## 8-3. ケーブルの取り外し

影響を受ける装置すべての電源プラグを電源コンセントから抜いた後で、各ケーブルを取り外してください。

## 9. 各種設定方法、操作方法

### 9-1. コンソール切替

1 台の PC サーバを 2 組のコンソールで切り替えて使用することが可能です。  
選択されたコンソールのキーボード、マウス、タッチパネルの操作のみ有効になり、  
非選択コンソールの操作は無効で PC サーバには通知されません。  
但し、PC サーバからのキーボード及びマウスに対するコマンドは非選択コンソールにも  
反映されます。  
モニタは 2 台共に常時表示されます。

タッチパネル(RS-232C)インターフェースは、ハード的に切替を行っている為、データ送信中  
(タッチパネル操作時)及びコマンド受信(PC サーバ起動中等)は、コンソール切替を  
行わないでください。

又、PC サーバからのコマンドは選択中のコンソールのみを送信され、非選択コンソールへは  
送信されません。

コンソール切替には以下の 4 種類の方法があります。

#### (1) [CONSOLE1]スイッチ、[CONSOLE2]スイッチによる切替

本装置の[CONSOLE1]スイッチ押下によりコンソール 1 側に、[CONSOLE2]スイッチ押下  
によりコンソール 2 側に切り替わります。

このとき、[SELECT1]LED 又は[SELECT2]LED が点灯し選択中のコンソールを表示します。

本機能は、[HOT-KEY]LED の点灯状態に関らず常に有効です。

電源投入時は、コンソール 1 を選択します。

#### (2) キーボードのホットキー操作による切替

本機能は、[HOT-KEY]LED が点灯している時に有効になります。

非選択側のキーボードの<ScrollLock>を 2 回連続押下（ホットキー操作：約 400ms 以内に  
2 回押下/開放）することにより、現在選択しているコンソールと逆側のコンソールを  
選択します。

（例：コンソール 1 選択中にコンソール 2 側でホットキー操作を行う ⇒ コンソール 2 へ  
切り替わる）

[HOT-KEY]LED 点灯中は、非選択側キーボードの ScrollLock LED が点滅（オン：200ms,  
オフ：200ms, オン：200ms, オフ：500ms 以降繰り返）します。

Num Lock、Caps Lock は消灯します。

ScrollLock LED の点滅はホットキー操作による切替機能が有効であることを示します。

以下のキーを押しながら、<ScrollLock>を 2 回連続押したときは、以下のキーが離れた  
瞬間にコンソールが切り替わります。

- 左右<Shift>
- 左右<Ctrl>
- 左右<Windows>
- 左右<Alt>

#### (3) タッチパネル操作による切替

本機能は、[HOT-KEY]LED が点灯している時に有効になります。

非選択コンソールのタッチパネルを操作（タッチ）することで、操作したコンソール側へ  
切り替えます。但し、非選択状態から最初にタッチパネルを操作した時の操作情報は、



PC サーバへは送信されません。

コンソール切替完了（キーボードの ScrollLock LED の点滅停止）後にタッチパネル操作が有効になります。

非選択状態からタッチパネルを操作（タッチパネルによる切替）した後、キーボードの ScrollLock LED の点滅が停止するまでの間はタッチパネル操作を行わないでください。

尚、タッチパネルでの切替は、タッチパネルのシリアル通信が下記の場合のみ有効です。

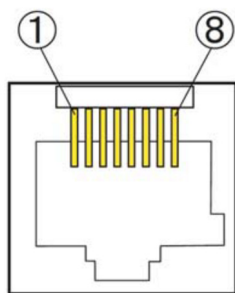
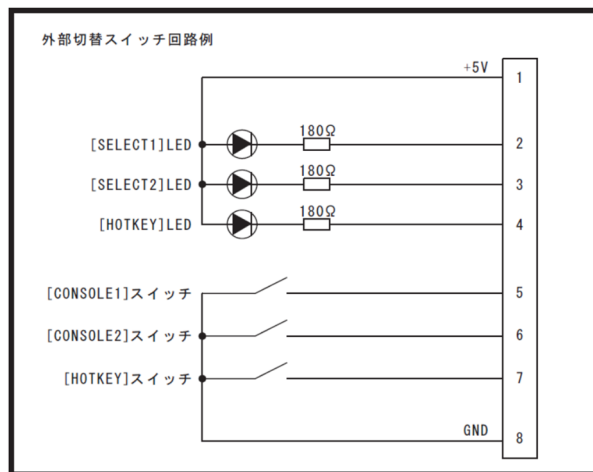
- ボーレート : 9600bps
- スタートビット : 1
- パリティビット : 不問
- ストップビット : 不問

(4) 外部切替スイッチによる切替

外部切替スイッチ用コネクタに外部切替スイッチを接続することで、外部からの切替が可能となります。外部切替スイッチは、お客様にて準備願います。

ピンアサインは下記のとおりです。

ピン番号	信号
1	+5V
2	[SELECT1]LED 出力
3	[SELECT2]LED 出力
4	[HOTKEY]LED 出力
5	[CONSOLE1]スイッチ入力
6	[CONSOLE2]スイッチ入力
7	[HOTKEY]スイッチ入力
8	GND



挿入口から見た図

-注記-

- ・スイッチは「モーメンタリ」タイプ。
- ・信号 ON 理論は「信号線-GND」間の接続となる。
- ・スイッチの ON 条件は、Low レベルを検出し、チャタ除去(10ms)後に ON していた場合を確定とする。
- ・0.6V 以下を Low レベルとして認識する。

## 9-2. HOTKEY スイッチ

本装置の[HOT-KEY]スイッチ押下により、[HOT-KEY]LED が点灯/消灯します。  
点灯している時は、キーボード操作によるコンソール切替 (ホットキー操作) が可能となります。

電源投入時の HOTKEY 操作機能の有効/無効

機能	[HOT-KEY] LED	備考
有効	点灯	初期状態
無効	消灯	

## 9-3. タッチパネル操作の変更

タッチパネル操作による切替機能を任意で有効/無効にできます。(初期は有効)  
又、電源投入時の HOTKEY 操作機能の有効/無効を任意に設定できます。(初期は有効)  
設定方法は、下記のとおりです。

- (1) 本機フロント面の[CONSOLE1]スイッチ、[CONSOLE2]スイッチ、[HOT-KEY]スイッチを同時押し、設定モードに入ります。設定モード中は、[HOT-KEY]スイッチのLED が点滅します。  
(周期：200ms)
- (2) [CONSOLE2]スイッチを押し、タッチパネル操作によるコンソール切替機能の有効/無効を選択します。
- (3) [CONSOLE1]スイッチを押し、電源投入時の HOTKEY 操作機能の有効/無効を選択します。
- (4) [HOT-KEY]スイッチを押し設定完了します。(各 LED が 200ms 周期で 3 回点滅する)

各機能の有効無効と LED 表示は下記のとおりです。

タッチパネル操作による切替機能

機能	[SELECT2]LED	備考
有効	点灯	初期状態
無効	消灯	

(設定内容は設定モードでのみ確認できます。通常モードでは確認できません。)

電源投入時の HOTKEY 操作機能の有効/無効

機能	[SELECT1]LED	備考
有効	点灯	初期状態
無効	消灯	

#### 9-4. EDID 読み込みポートの変更

EDID を読み込むポートを設定できます。初期状態ではコンソール 1 に設定されています。

- (1) 本機フロント面の[CONSOLE1]スイッチ、[CONSOLE2]スイッチ、[CONTROL]スイッチを同時に押し設定モードに入ります。  
設定モード中は、[CONTROL]スイッチの LED が点滅します。(周期：200ms)
- (2) [CONSOLE1]もしくは[CONSOLE2]スイッチを押し、EDID を読み込むポートを選択します。  
読み込むポートの LED が点灯します。  
(必ずどちらか一方のポートから読み込む設定となります。)
- (3) [CONTROL]スイッチを押し設定完了します。(全 LED3 回点滅(周期：200ms))  
各機能の設定は、[CONTROL]スイッチを押し通常モードに戻った時に有効となります。

機能	[CONSOLE1]	[CONSOLE2]	備考
CONSOLE1 から読み込む	点灯	消灯	初期状態
CONSOLE2 から読み込む	消灯	点灯	

#### 9-5. プラグアンドプレイデータ(EDID)の読み込み

- (1) EDID を読み込むポートは、初期状態[CONSOLE1]側となっています。
- (2) 使用するモニタを[CONSOLE1]及び[CONSOLE2]に接続し、モニタ及び本装置の電源を投入します。  
但し、CONSOLE2 から EDID を読み込む場合は、EDID 読み込みポートを CONSOLE2 に設定しておく必要があります。(9-4.参照)
- (3) PC サーバの電源を投入すると自動で EDID データ情報を PC サーバが読み取ります。  
(EDID を読み込むポートにモニタが接続されていない場合は、EDID は読み込まれません。)

#### 9-6. RS-232C 制御方式の変更

RS232C 制御の RTS・DTR 信号の常時オン/スルーを任意で設定できます。(初期は常時オン)

- (1) 本機フロント面の[CONSOLE1]スイッチ、[CONSOLE2]スイッチ、[CONTROL]スイッチを同時に押し、設定モードに入ります。設定モード中は、[CONTROL]スイッチの LED が点滅します。  
(周期：200ms)
- (2) [HOT-KEY]スイッチを押し、RS232C 制御の「RTS・DTR 常時オン」/「スルー」を選択します。  
ON 時は LED が点灯します。  
(スルーとは、RTS・DTR 信号が PC サーバ側の制御のままの状態をいいます。)
- (3) [CONTROL]スイッチを押し設定完了します。(全 LED3 回点滅(周期：200ms))  
各機能の設定は、[CONTROL]スイッチを押し通常モードに戻った時に有効となります。  
(設定内容は設定モードでのみ確認できます。通常モードでは確認できません。)

機能	[HOT-KEY]	備考
RTS・DTR 常時オン	点灯	初期状態
RTS・DTR スルー	消灯	

## 9-7. 設定の初期化

[HOT-KEY]スイッチ と [CONSOLE1]スイッチを押しながら[RESET]スイッチを押す。  
[RESET]スイッチを離すと本装置は工場出荷設定に戻ります。

初期化される項目と設定値

EDID 読み込み CONSOLE	: CONSOLE1
RS-232C 制御方式	: RTS,DTR 常時 ON
ホットキー	: 有効
タッチパネル操作	: 有効

## 10. 電源供給

本装置への電源供給(+5V)は、専用の AC アダプタ、専用の AC コードから行います。  
AC アダプタを接続していても、PC サーバの電源が OFF している場合には、電源供給は  
されません。

PC サーバからの電源は、AC アダプタが外れた場合に電源として機能します。

但し、AC アダプタが無い場合、コンソール側に接続するデバイスの消費電流の状態及び、  
PC サーバの電源容量により電圧降下が著しく発生する場合には正常に動作しないことが  
あります。

(PC サーバから電源が供給された状態で、AC アダプタが抜ける、もしくは AC アダプタが  
挿入されていないと注意喚起のため CONTROL LED が赤色に点灯します。)

## 11. サポート解像度

<サポート解像度>

解像度	水平		垂直		ドット周波数 [MHz]	備考
	[KHz]	極性	[Hz]	極性		
640x480 (VESA)	31.5	-	60	-	25.175	
	37.9	-	73	-	31.500	
	37.5	-	75	-	31.500	
	43.3	-	85	-	36.000	
720x400 (VESA)	37.9	-	85	+	35.500	
800x600 (VESA)	35.2	±	56	±	36.000	
	37.9	+	60	+	40.000	
	48.1	+	72	+	50.000	
	46.9	+	75	+	49.500	
	53.7	+	85	+	56.250	
1024x768 (VESA)	48.4	-	60	-	65.000	
	56.5	-	70	-	75.000	
	60.0	+	75	+	78.750	
	68.7	+	85	+	94.500	
1152x864 (VESA)	67.5	+	75	+	108.000	
1152x900	61.9	-	66	-	94.496	ORACLE SUN
	71.3	-	76	-	108.000	ORACLE SUN
1280 x 1024 (VESA)	64.0	+	60	+	108.000	
	80.0	+	75	+	135.000	
	91.1	+	85	+	157.500	
1600x1200 (VESA)	75.0	+	60	+	162.000	
	81.3	+	65	+	175.500	
	87.5	+	70	+	189.000	
	93.8	+	75	+	202.500	
1920x1080 (VESA)	67.5	+	60	+	148.500	1080p
1920x1200 (VESA)	74.0	+	60	-	154.000	REDUCED BLANKING

## 12. 仕様

項目		仕様
品種		コンソールスプリッター (USB BOX タイプ)
LED 表示	[HOT-KEY]	1 (緑色)
	[SELECT1]	1 (緑色)
	[SELECT2]	1 (緑色)
	[CONTROL]	2 (緑色、赤色)
コンソール選択方式		フロントスイッチ、キーボード、タッチパネル、外部切替スイッチ
PCサーバとのインターフェース	USB	USB (Full スピード)
	PS/2	PS/2 キーボード・マウスインターフェース (OADG 準拠)
	シリアル	RS-232C
	モニタ	アナログ RGB
コンソールポート	USB(キーボード, マウス)	USB TypeA ×2
	モニタ	Mini D-SUB 15P メス ×2 (青色)
	シリアル	RS-232C Mini D-SUB 9P オス ×2
モニタ解像度、リフレッシュレート		1920 × 1200 (最大) 60Hz
モニタプラグ&プレイ機能		VESA DDC2B 準拠
電源 / 消費電流		DC5V / 2.4 A
消費電力 / 発熱量		12W / 43.2kJ/h (ACアダプタ除く)
AC電源 / 消費電力		AC100V±10% / 16.2 W 以下 (ACアダプタ含む)
USBポート供給可能電流		各ポート 500mAmax (ただし4ポート合計 1200mA 以下)
動作周囲温度 / 湿度		0~40℃ / 20~80%RH
保存温度 / 湿度		-20~60℃ / 10~85%RH
最大湿球温度		動作時 25℃以下 非動作時、輸送及び保管時 46℃以下
構造		金属ケース、塗装色 (黒)
外形寸法 (突起部除く)		195(W)×104(D)×42(H) mm
質量		約 0.7kg
添付品		オペレーティングマニュアル 1部 ACアダプタ 1個 ACコード 1本 抜け防止バンド 1本

(参考：オプション)

品名	形格	物番	備考
サーバ/PC 接続専用ケーブル	FP-C007-USB	NC14000-B101-R	USB:0.7m
	FP-C018-USB	NC14000-B102-R	USB:1.8m
	FP-C030-USB	NC14000-B103-R	USB:3.0m
	FP-C050-USB	NC14000-B105-R	USB:5.0m
サーバ/PC 接続専用ケーブル	FP-C007-PS2	NC14000-B601-R	PS/2:0.7m
	FP-C018-PS2	NC14000-B602-R	PS/2:1.8m
	FP-C030-PS2	NC14000-B603-R	PS/2:3.0m
	FP-C050-PS2	NC14000-B605-R	PS/2:5.0m

### 13. トラブルシューティング

症 状	原 因	対 策
キーボード、マウスの動作がおかしい、動作しない。	サポートしていないキーボード、マウスを接続している。	サポートされているキーボード、マウスを接続する。
モニタが表示しない。	ACコード、ACアダプタがコンセントまたは本装置からはずれた。	ACコード、ACアダプタをコンセント、本装置に接続する。
	モニタのサポート外の解像度に設定されている。	モニタのサポート解像度に設定する。 (「11.サポート解像度」参照)
	PCサーバからの画像信号がない。 (サスペンド状態)	PCサーバからの画像信号を入力する。
画質が劣化する。 (ゴーストや文字のニジミ等)	ケーブルの接続不良、またはケーブル不良。	コネクタの接続を確認する。 別ケーブルと交換する。
	モニタの設定が合っていない。	解像度を下げる。 モニタ側で調整する。
	EDIDの設定及び画質調整を行っていない。	EDIDを読み込むポートを確認し、設定する。 また、モニタで画質の調整を行う。
表示画面の位置がずれる。	モニタの設定が合っていない。	モニタの自動調整ボタンなどを押して調整する。 モニタのマニュアルにて、位置ずれを調整する。
今まで動いていたのに突然動かなくなった。 PCサーバが起動しない。	接続が外れた。	接続を確認し、再起動する。
	本装置がハングアップした。	電源を再度入れなおす。
	PCサーバに不具合が発生した。	PCサーバを再起動する。
「9-7. 設定の初期化」を行ってもHOT-KEYが有効になっていない。	設定を初期化する際、[HOT-KEY]スイッチも使用しているため、初期化直後はHOT-KEYが無効になる。	設定自体はHOT-KEYが有効になっているので、本器の電源を入れ直すことにより有効になる。 もしくは、再度[HOT-KEY]を押す。

## 保証規定

- 保証期間内に商品が故障した場合は、本規定に従い無償修理致します。  
製品に本書を添えてお買い上げ販売店等にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償となります。
  - 修理依頼時に保証書またはお買い上げ伝票の提示がない場合。
  - お買い上げ日、お客様名、販売店印の記入がないおよび、保証書またはお買い上げ伝票を改変した場合。
  - 商品に添付のユーザーズ・マニュアルの注意事項やご使用上の注意を満足していない場合。
  - 出張修理を要する場合。
  - 本書に故障内容を明記されていない場合。
  - 書面が添付されていても、内容が不明で再現のために調査費用が発生した場合。
  - 火災、地震や台風などの天災、騒乱などの人災、公害や異常電圧などの使用環境による故障および損傷。
  - 保管・運搬による故障および損傷。
  - 接続された他の機器に起因して故障した場合。
  - 弊社保守部門以外で修理、調整、改造をした場合。
  - 取り扱い上での不注意、ご使用による故障および損傷。
  - 弊社が認めた以外で使用した場合のトラブル。
- 将来販売されるソフト、ハードとの互換性は保証されませんのでご了承ください。
  - ソフトやハードの組み合わせ等の相性で発生するトラブルは故障としませんのでご了承ください。
  - 修理・交換部品が製造中止や入手困難な場合は、相当品または上位互換品と交換する場合があります。
  - 本商品を第3者に転売した場合は保証対象外となります。
- 本商品の故障またはその使用で生じた直接的、間接的損害は、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 本保証規定は日本国内で有効です。 This warranty is valid in Japan.  
また本商品は、極めて高い信頼性が要求される下記のような用途での使用はできません。  
これらの使用は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
  - 軍事目的・原子力設備・交通制御設備・防火、防災設備・燃焼制御設備・航空宇宙機器・生命維持のための医療機器・その他人命や財産に影響をおよぼす設備。

\* 保証期間終了後の有償修理は別途見積もりとなります。

本規定は、以上の保証規定により弊社が無償保証を行うためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

### < 故障内容 >

故障内容を具体的に記載ください。

記載ない場合は返却させていただく場合があります。

★1. パソコン、キーボード、マウス、モニタの型式を記載ください。

★2. 初期不良でしたか？ 使用中の故障でしたか？ : (初期/使用中)

★3. 故障内容を具体的に記載ください。



# 保 証 書

品 名 : コンソールスプリッター (USB BOX タイプ)  
型 名 : FS-2201SP  
物 番 : NC14004-B758-R  
製造番号 :

この度は、弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本保証書は、保証規定により商品の無料修理を行うことをお約束するものです。  
お手数ですが所定項目へご記入ください。

**★印欄（裏面「保証規定」の故障内容欄にも有り）の記入のない保証書は無効となり、無料修理は  
できなくなりますので、必ず記入の有無をご確認ください。**

商品の故障など修理発生時に無償・有償修理の区別なく本保証書の提示が必要になります。  
本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

★ お 客 様	ご 住 所	〒 E-mail	電話 ( )
	お 名 前	フリガナ	
★お買い上げ日		年 月 日	
保 証 期 間		お買い上げから <b>1 年間</b>	

販売会社または販売店
住所・会社名（または店名）
電話 ( )

<製品のお問い合わせ>

**FCL コンポーネント株式会社**

ホームページ: <https://www.fcl-components.com/contact/>

<修理・不具合に関するお問い合わせ>

**FCL コンポーネント お客様サービス&サポートセンター**



0120-810-225

※携帯からもご利用になれます。

営業時間: 9:00~12:00、13:00~17:00 (土、日、祝祭日を除く)

MEMO

---

FCL Components SERVIS KVM Solution  
コンソールプリッター（USB BOX タイプ） [FS-2201SP]  
オペレーティングマニュアル

2024年2月 第3版発行

発行責任者 FCL コンポーネント株式会社  
〒140-8586 東京都品川区東品川 1-12-4 品川シーサイドパークタワー

---

- 本書の記載内容は予告無しに変更する事があります。
- 本書に記載された情報、図面の仕様に起因する第三者の知的財産権、その他権利侵害については、当社はその責を負いません。
- 本書に記載された製品を使用した貴社製品が、「外国為替及び外国貿易法」ならびに「米国輸出管理規制(EAR)」などの法令に基づき規制されている貨物又は技術に該当する場合に、該当製品を輸出するに際しては同法に基づく許可が必要になります。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁のあるものはお取り替え致します。



NC14004-L244AA-03